

支援者のための 防災・減災を考える

今回は、“暮らし”の中で身近で予測できない自然災害が起こったとき・起こる前に支援者としてどのような行動・対策を地域で行えるか、を学ぶことを目的としています。この研修をきっかけに、一緒に考えてみませんか？

日時：令和5年2月8日(水) 13:30～15:30

場所：トータルサポートセンター とみおか ワークショッブルーム内

(富岡町富岡町大字本岡字王塚 36) ※駐車場に限りがあるため、お近くの方と一緒に乗り合わせでお越しください。

対象：双葉郡内の福祉従事者

定員：30 名程度 ※先着順 定員に達し次第締め切りとします。

参加費：無料 **持ち物：**ハサミ ※体験の時間で使用します。

申込方法：裏面申込用紙に記入の上、FAX or メールで ※詳しくは裏面をご覧ください。



福島県防災士会(いわき方部長)

講師：藁谷 俊史 氏

【講師紹介】

いわき市生まれ、いわき市育ちの55歳。地元の企業に勤めながら、消防・救命・防災・災害支援・防犯などのボランティア活動に参加。東日本大震災を契機に2012年日本防災士会福島県支部を設立、初代支部長に就任。2017年にNPO法人福島県防災士会を立ち上げ初代理事長に就任(現在は、理事兼防災指導教育部会長などを務める)。

また、福島県の『地域コミュニティ強化事業』や『自主防災活動促進事業』に協力して、地域防災力の向上や地区防災計画の推進にあたる。日本防災士機構から2018年度防災士功労賞を授与。

主催：双葉地方地域自立支援協議会 暮らし部会

問い合わせ(事務局)：檜葉町住民福祉課(担当：松本) Tel:0240-23-6102

広野町健康福祉課(担当：鈴木) Tel:0240-27-2113

双葉地方自立支援協議会暮らし部会って？

障害のある方が人権を持つ個人として尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むことができるように、“暮らし”に視点を置いた地域課題解決に向けて検討・協議している部会です。

当日のスケジュール

13:00～13:30 開場・受付

13:30～13:35 開会

13:35～14:35 講義:「支援者のための防災・減災を考える」

支援者として、災害時にどのような行動・対策をしていくかを学ぶ。

14:40～15:15 体験:防災・減災の取り組みを体験する

ビニール袋や新聞紙の身近な物を使って防災グッズを作成。

15:15～15:25 質疑応答

15:25～15:30 閉会

申込先(※①②どちらかに申込してください。)

締切:令和5年1月31日(火)

① 檜葉町住民福祉課

② 広野町健康福祉課

FAX:0240-25-5006

FAX:0240-27-1355

メール:jyumin-n@town.naraha.lg.jp

メール:kenkoufukushi@town.hirono.fukusima.jp

テーマ:支援者のための防災・減災を考える



【令和5年2月8日(水)開催 参加申込】

事業所名 _____

連絡先 _____

職名	氏名	備考
メールアドレス		
メールアドレス		

双葉地方自立支援協議会くらし部会って？

障害のある方が人権を持つ個人として尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むことができるように、“くらし”に視点を置いた地域課題解決に向けて検討・協議している部会です。